

コンクリート主任技士試験 演習問題

(コンクリート主任技士試験完全攻略問題集 2010年版より)

【施工】

・コンクリートの表面仕上げ及び養生に関する次の一般的な記述のうち、適当なものはどれか。

- (1) ブリーディング水を布などに吸い取らせて除去すると、表層部のコンクリートの水セメント比が変化してしまうので、ブリーディング水をできるだけ除去しないようにして表面仕上げを行った。
- (2) 床スラブに発生した沈下ひび割れは、コンクリートがプラスチックな状態である間は、タンピングや再振動によって取り除くことができる。
- (3) コンクリート示方書によれば、膨張コンクリートの湿潤養生期間は、早強ポルトランドセメントを用いることにより3日に短縮することができる。
- (4) 高強度コンクリートは、セメントの水和による温度上昇が大きいため強度発現が促進されるので、湿潤養生期間を短くすることができる。

正解 (2)

・沈下ひび割れとは、フレッシュコンクリートの沈下が、表面近くの鉄筋や大きい粗骨材により部分的に抑制されることにより発生する(ブリーディングの多い軟練りコンクリートに発生しやすい)。沈下の防止対策としては、ブリーディングの少ないコンクリートを用い沈下量を少なくする。